

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日 時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
11/15 大芋	○ルートインについて ルートインは、観光客アップにつながると思うのでもう少し早く解決できないか。今の状況を教えてほしい。	城下町地区の立地基準は建築面積 1,000 m ² までが原則で、ルートインは 1,500 m ² 超の計画である。しかし、地域の合意等を経て特例で許可することは可能である。裁判では、特例の案件として許可すること、景観への影響が争点となっている。ルートインも景観配慮の面で計画を改善され、滞在型観光を推進するためにも必要なものである。市長の裁量権逸脱には当たらないものと考えている。事業者としては裁判の推移を見守っておられる状況だが、いつまでも待てるものでもない。(市長) (担当：地域計画課)	
	○通学合宿について コロナ禍の中、通学合宿を実施したいが、寝泊りなどを伴うため、難しさや心配事もある。現在は延期している状況。市の見解を教えてほしい。	今までと同じ形は難しい面もあると思うが、子どもたちが地域とふれあう機会を創出するため、何らかの形で実施いただけるようであればお世話になりたい。無理のない範囲で検討願いたい。(教育長) (担当：社会教育課)	
	○大芋地区の人口予測について 20年後 450人、40年後 277人という大芋地区の人口予測。市のアドバイスをいただきたい。	人口減少の事実がある一方で、空き家バンクの活用等により移住者は令和2年度が124人、令和3年度は10月までで107人と堅調である。5月の国勢調査の速報値では市の人口が40,000人を切ったものの、市全体としては想定値よりも落ち着いた推移である。市野々の物件にも若い移住者があり、地域おこし協力隊の活躍もある。地域の皆さんが笑顔で元気に取り組んでいただくことで今後より関心を持ってもらえるかと考える。ワクワク農村未来プランも含め、引き続き地域の皆さんのご協力をお願いします。(企画総務部長) (担当：創造都市課)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○県道の融雪剤について 融雪剤について、塩化ナトリウムは即効性がない。塩化カルシウムの設置をお願いしたい。以前にも依頼したが、現状は塩化ナトリウムのままである。</p>	<p>再度、県に伝達する(県議) (担当：県)</p>	
	<p>○市町村有償運送「大芋にここ」号について 路線を岡本病院・にしき記念病院へ伸ばすことはできないか。</p>	<p>陸運局、神姫グリーンバスなどとの法的な課題、事業者の経営上の課題もあり、市としてニーズは伝えてはいるものの、なかなか市だけで解決できるものでもない。引き続き地域の皆さまとともに取り組んでいきたい。(企画総務部長) (担当：創造都市課)</p>	
	<p>○バイクの通行量について 休日は複数のバイクが速度を出して走行している。立金本明谷線はカーブも多く、ロードバイクが何度も往復して走行を楽しんでいる。みくまりダムでも多いと聞いており、交通事故の不安を感じている。</p>	<p>スピードダウンを促すため、路面に段差をつけるなどの対応が可能かどうか検討する。(副市長) (担当：地域整備課)</p>	<p>速度抑制のため路面標示にて段差を設置済みであり、道路ハンプ等の段差の大きな物はカーブ間の直線部が短く、また縦断勾配が大きいことから車道外への逸脱が想定され設置については困難(過年度に篠山警察協議)であり、篠山警察による取り締まりの再度の依頼や注意看板を検討する。 みくまりダムについては、集落の最奥に位置し生活道路としての通行車輛はほぼないため、道路ハンプ等では無く注意看板の設置を検討する。</p>
	<p>○獣害対策としてのゲートの設置について みくまりダムで幡路側にはゲートが設けられているが三熊側には設置はなく、シカ、イノシシの侵入経路となっている。以前、県にもゲート設置について相談したが、「ダムは公園なので訪れる方を締め出すことはできない」との回答で、その後の進展はない。獣害対策としてゲートを設置し、シカ、イノシシの侵入経路を封鎖することはできないか。</p>	<p>検討する。ゲート設置、道路封鎖となると、大芋や福住地区の皆さんに了解いただくことが前提となる。(市長) (担当：農都整備課)</p>	<p>獣害柵の一環で、受益者である地元自治会または農会にゲートの設置の補助は可能です。ただし、ゲート設置に当たり、関係者(施設管理者、道路管理者、地域住民)のゲート設置に係る許可などをゲート設置者で受けて頂く必要があります。</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○サル被害について</p> <p>サルの群れについて、有線放送で位置情報が伝えられているが、現在、被害はどのような状況か。</p>	<p>現状被害報告は受けていない。気になることなどがあれば、また相談いただきたい。(副市長)</p> <p>サルによる被害はこのところ落ち着いている。一定数の捕獲や電気柵の設置の効果と考えている。(市長)</p> <p>(担当：農都整備課)</p>	
11/16 村雲	<p>○多紀有線放送の活用について</p> <p>サル位置情報配信システムは午前と午後にメールで情報が届くが、多紀有線放送では、午前10時の情報が夜に放送されている。午後のサルの位置を夜に放送できないか。</p>	<p>多紀有線放送に確認をとる。(副市長)</p> <p>(担当：地域振興課)</p>	
	<p>○国・県道の草刈りについて</p> <p>国・県道の草刈幅が1.0mから0.7mと狭くなっているのが元に戻してほしい。あと、国・県道をつなぐ主要市道なども草刈りをしてほしい。</p>	<p>以前は草刈りを年2回、1.0m幅で実施していたが、舗装修繕の要望が多くなったため、修繕を多くして草刈りを年1回、0.7m幅にした経緯があるので難しい。(県議)</p> <p>通学路や危険箇所の草刈りは出来るだけ対応したいと考えている。(副市長)</p> <p>(担当：地域整備課)</p>	
	<p>○市有地の草刈りについて</p> <p>市道川西線・古墳公園の反対側(西側)にある市有地の草刈りをしてほしい。</p>	<p>土地所有者を確認させていただき、市有地であれば古墳公園と併せて草刈りすることを検討する。(副市長)</p> <p>(担当：管財契約課、地域整備課)</p>	<p>調べた結果、道路改良時の残地を市が購入しているため、他の道路除草業務と合わせ除草を実施する。</p>
	<p>○多紀小学校の修繕について</p> <p>多紀小学校のベランダ手すりや、外壁などが傷んでいる。危険なので修繕してほしい。</p>	<p>緊急性を考慮しながら進めていきたい。(教育長)</p> <p>(担当：学事課)</p>	
	<p>○電気自動車の充電スタンドの増設について</p> <p>電気自動車の充電スタンドを県・市で増やす予定はあるのか。</p>	<p>県としては充電スタンドを増やす予定はない。(県議)</p> <p>維持管理費が高いことや、民間事業者による増設を期待しているため、市も現在増やす予定はない。し</p>	<p>急速充電器の設置状況は、国の基準である30kmの範囲、県ビジョンの設置箇所数を概ね満たしているため、設置を予定していない。なお、脱炭素社会への有効な手段と考えられ、</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
		かし、他地区からも問い合わせがあるので持ち帰り 検討したい。(副市長) (担当：農村環境課)	E V車の増加など設置の必要性が生じた場合は、民間事業者による新しい制度の活用も含め、計画性を持って設置を検討します。
	○地域の伝統文化の伝承について 地域の伝統文化(亥の子など)を子どもに伝承してほしい。	地域と一緒に小学校活動の一環として取り組んで いきたい。(教育長) (担当：文化財課)	
11/18 畑	○城北畑小学校の通学バスについて 1・2年生のみバス通学で3年生になると徒歩通学となる。 バスで全員通学できるように見直しをお願いしたい。	小学校統合時の取り決めでは、バス通学の基準を 4kmとしています。菅集落の距離は2.9kmとなるため 現状の内容となっている。(教育次長) バス通学は、校長の判断で変更も可としている。地 域によっては徒歩通学を希望するところもあるた め、教育委員会で検討してもらおう。(市長) (担当：学事課)	畑小学校と城北小学校の統合準備委員会通 学部会において協議検討し、統合に伴い従前 の通学経路が変更となる畑地区については、 1年生および2年生の低学年児童に配慮して スクールバス通学とされたため、現行の通学 方法とする。
	○「地域再生協働員」について 地域おこしや獣害対策において「地域再生協働員」が利用 できていたが、県知事が変わり県の補助がなくなったと聞いた。 国の補助などで利用できないものか。	県の補助がなくなり、利用できないのではありま せん。丹波篠山市で多くの「地域再生協働員」を利用 しているため、現在利用できない状況となっている。 別の制度で代替できないか検討していきたい。(市 長) (担当：農都整備課)	地域再生協働員は、現在の協働員任期3年 までは延長できます。地域再生協働員と同様 の国の制度「集落支援員」の活用を令和4年 度から計画しています。
	○鏝市ダムについて 鏝市ダムのトイレの手洗い管の水が出ないので確認をお願 いしたい。キャンプ場に、「ゴミなどの持ち帰り看板」の設置 をお願いしたい。	見回りと看板設置を検討する。(副市長) (担当：地域整備課)	
	○春日江川のコンクリートの破損について	現場を確認し、検討する。(県議) (担当：県)	
	○県道篠山京丹波線の草刈りについて	県道の草刈りは防草シートを張った箇所のため、 現場を確認し検討する。(県議) (担当：県)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	○まなびすとバンクの活性化について	多くの方に活用していただけるよう見直していきたい。(教育長) (担当：社会教育課)	
	○旧畑小学校の望遠鏡について 旧畑小学校の望遠鏡を他の学校に移設して活用してはどうか。	望遠鏡は移設など検討する。(教育長) (担当：社会福祉課)	観測ドームの開閉の不具合、レンズの汚れや光軸のずれがあり、再稼働は難しい。
	○農地の管理について 農業の担い手がなく、大規模農家に頼むと草刈りなどの条件がつくので何か補助的な対策はないのか。	草刈りなどについては多くの地域での共通の課題、問題となっている。地域で農地を守っていくのが基本ではないかと考える。集落営農や草刈り隊など地域で作って農地を守っていただきたいと考える。 (市長) (担当：農都政策課)	
11/19 福住	○有償運送事業について 有償運送事業の実施に向け、10月に住民アンケートをとり現在整理中。今後状況を報告する	車両は市、ドライバーは地域住民、必要経費は市で負担。村雲と福住で連携するのも方法と考える。今後ともご意見願う。(副市長) (担当：創造都市課)	
	○河川の草刈りについて 萩井川の草刈りを2～3kmにわたり42戸中29戸で実施しているが、高齢化で負担が大きすぎる。5～10年で限界を向かえろと考えているが、市はどう考えているのか。	県と市で多くの河川があり、現状は自主的な管理で河川環境整備事業を活用いただいているが、行政で全てを行うことはできない。河川内の繁茂で防災上必要な箇所は行政で行うが、それ以外は草刈りの目的に応じて、範囲や回数を考え、無理のない範囲で実施願う。(市長) (担当：地域整備課)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	○耕作放棄地について 耕作放棄地が多くあり、その対策が課題である。	集落内の農地を集落全体で担う方法を人・農地プランに挙げている。今後、耕作放棄地の活用も同プランで指針を示したい。(市長) (担当：農都政策課)	
	○地域の草刈りについて 未来を見据え、地域での草刈り対策を今から考えてほしい。無理をして作業した際のけがや事故は、誰が責任ととるのか。	草刈り作業には市民活動保険として最高 300 万円までの傷害および最高 3,000 万円までの賠償責任保険に加入している。また、地域の未来のためにワクワクプランを策定している。(市長) (担当：地域振興課、創造都市課)	
	○医療崩壊について コロナの影響で公立病院が民営化になる流れがある。医療崩壊を起こさないようにしてほしい。	病床確保では、重症患者とその一つ下の中等症患者は丹波医療センター、軽症患者は兵庫医科大学ささやま医療センターで受け入れている。今後は岡本病院も軽症患者を受け入れる予定である。(副市長) (担当：長寿福祉課)	
	○ジェンダー・クォーター制の導入について ジェンダーに対して日本は世界から見て156カ国中120位と、政治分野で取り組みが遅れている。クォーター制を導入しては。	クォーター制は法律とのバランスがあるため、国の情勢を見ながら政治分野への参画拡大に向けて、人材育成につながる啓発事業を実施する。(市長) (担当：人権推進課)	
	○少子化への支援について 少子化は全てにおいて悪いものではなく、限られた予算で手厚く支援できるとも考えられる。市で何か検討はあるか。	保育料無償化には取り組んでいるが、物品の無償化はしていない。少子化によるクラス規模が20人であっても一概に悪いとは考えていない。40人クラスは35人ぐらいにしたいと考える。手厚い支援は予算を見ながら検討したい。(教育長) (担当：こども未来課、学校教育課)	令和4年度から、3歳児における完全給食の実施や、病児保育受け入れの時間延長を行います。 (こども未来課)
11/22 雲部	○城東小学校内のエレベーター設置や設置状況について	財政状況もあり、優先順位をつけて実施したい。(教育長)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
		<p>エレベーターの設置は、小学校では、篠山・味間・大山・城南小学校、中学校では、篠山・篠山東・丹南中学校、養護学校に設置されている。エレベーター設置となると、多額の費用が必要となることから、施設の長寿命化の中で一緒に考えていく。(教育次長)</p> <p>(担当：学事課)</p>	
	<p>○通学路の街灯の修繕について 令和3年2月15日に篠山東中学校の通学路街路灯の修繕(奥池から東中まで・泉公民館から東中まで)について、泉自治会長・東中PTAの連名で要望書を提出した。まだ、連絡がないので、要望に対するフォローをしてほしい。</p>	<p>PTAの方から状況を把握し、現場を確認して対応を行う。(市民生活部長)</p> <p>要望書を確認し、対応する。(副市長)</p> <p>(担当：市民安全課)</p>	<p>自治会管理分を優先し、市管理分については年度末に計画的に更新しています。今回ご要望を頂いていたのが市管理分であったため、着工が遅れたこと、連絡できていなかったことを訪問してお詫びしました。</p>
	<p>○農都のめぐみ米について 農都のめぐみ米生産にかかるメリットについて教えてほしい。</p>	<p>化学肥料や農薬を基準の2分の1に控え、中干しの時期を遅らせることで生産する取り組みを農家に依頼している。JAの栽培ごよみを参考に実施することで、めぐみ米は生産できると考えている。安全・安心な米づくりの推進を行っていききたい。(農都創造部長)</p> <p>本年度の米の買取価格は1袋6,000円となった。コロナ対策も踏まえ1反あたり3,000円の補助金、めぐみ米は1反あたり3,200円の補助金を出している。(市長)</p> <p>(担当：農都政策課)</p>	
	<p>○GIGAスクール構想の推進について</p>	<p>GIGAスクールは、教育委員会内にある教育研究所が中心となっている。支援員3人が配置され、それぞれ各学校にバックアップする体制を採っている。また、学校ごとに研修を行い、実践事例集に基づいて取り組んでいる。(教育長)</p> <p>(担当：教育研究所)</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○消防団組織編制の見直しについて</p> <p>第4分団3部の定員は20人で、実際の団員は11人である。他の部から応援をもらっているのが現状である。2部・3部を合併しても距離的に対応できるのではないかと思う。市全体の問題であると思うので、消防団長に要望をあげること考えている。</p>	<p>第4分団の分団長や部長・班長の話を伺い、検討していきたい。(市民生活部長)</p> <p>大きな課題であり、消防団との話し合いをする必要がある。(副市長)</p> <p>(担当：市民安全課)</p>	<p>令和3年11月25日に田畑団長に相談。団長も団員数が少ない分団、部について対応を検討する必要があるとの認識でした。団長より地元担当の副団長に対して協議するよう指示をだしていただいています。</p>
<p>11/24 岡野</p>	<p>○サル被害対策について</p> <p>黒豆の収穫時期に合わせてサルが出てきて被害が大きい。大野や矢代地区では、山裾の整備でサルが出てきにくくなる対策をされているが、他に対策があればお願いをしたい。</p>	<p>昨年、大野と矢代地区では、県の木を伐採する事業を実施した。県事業は要望が多く、順番が回ってこない。市からも要望し、できるだけ早く取り組めるよう働きかけたい。市としても木を伐採する補助事業を実施しているが、委託して実施していただけるように検討している。(副市長)</p> <p>(担当：農都整備課)</p>	<p>県民緑税を活用した野生鳥獣共生林整備事業と県単独獣害ベルト設置事業の実施を計画しています。</p> <p>サル用電気柵の適切な設置により、黒豆への食害は防げますので、サル用電気柵の設置を検討頂きたい。なお、当該設置には、半額の助成制度があります。</p>
	<p>○サル被害対策事業について</p> <p>今まで、サル対策の事業費はいくらかかっているのか。被害額はいくらか。サル対策については、県民みどり税を活用したバッファゾーン整備を大野や矢代地区で実施しているが、岡野地区として一体的に実施してほしい。</p>	<p>財政が厳しい折でも獣害対策に力を入れてきた。農業を守るべく防護柵など国の交付金などを充ててきた。県の森林動物研究センターの鈴木さんを雇用し、神戸大学の清野さんに指導してもらい、専門知識を持って取り組んできた。地元負担を少なくし、電気柵も設置してきた。対策をとると、その後対策をとっていない地域に被害が出てしまう。これから取れる整備などに取り組みたい。(市長)</p> <p>(担当：農都整備課)</p>	<p>大野・矢代地区で実施した県民緑税を活用した野生鳥獣共生林整備事業と県単独獣害ベルト設置事業の実施を計画しています。</p>
	<p>○藤岡ダムなどの補修について</p> <p>藤岡ダムの完成から45年が経ち、施設の老朽化が進み、周辺の樹木が大きくなっている。また、草刈りや周辺整備は、受益者で行っているが、高齢化が進み負担が大きくなっており、市の補助金もあるが金銭的負担も大きくなっている。</p> <p>幹線水路の補修に、毎年150万円以上必要となっている。</p>	<p>藤岡ダムについては、今すぐどうするか難しいが、川が伸びた件については、調べたい。農業用ダムでも洪水の危険を踏まえ、篠山川土地改良区と県で協定を結んでいる。確かに、ダムの役割が変わってきているため、今後どうすべきか、検討していきたい。</p> <p>(県議)</p>	<p>農業用ダムの草刈りなどの維持管理作業は受益者で行っていただき、その活動に補助金を交付しています。今回、補助額の見直しを行いますので、継続して維持管理作業をお願いします。</p> <p>幹線水路の補修については、地元負担を軽減</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>市の補助金もあるが少額である。</p> <p>河川改修により川幅が広がったため可動堰が大きくなり、補修の際の費用負担が大きくなっている。河川改修は防災の役割も持っているため、改修のために大きくなった施設の補修費用を水利権のあるものだけが負担するべきかどうか検討してほしい。</p>	<p>(担当：県)</p> <p>水路や井堰など農業用水路については、維持していくことが大切だと思っている。しかし、地元負担が大きいと厳しい状況になることも理解した。今後、小西先生を通じて県と協議をしていく。国では、ため池の改修には地元負担ほぼ0円で実施できる状況である。地元負担は、地元が得をすれば負担してもらえばよいが、獣害など負担が大きい中、行政で負担できるよう検討したい。(市長)</p> <p>(担当：農都整備課)</p>	<p>するため、国庫補助事業等を活用し、受益者の負担権限を図るようして改修工事を行いますのでご相談ください。</p> <p>ほ場整備および河川改修に伴い施設改修を行ったことで施設の規模が拡大されています。補修の際は、国庫補助事業を活用して受益者の負担権限を図るようして実施します。</p>
	<p>○市道西紀篠山線の植栽帯について</p> <p>市道西紀篠山線は、電線や電柱がなく美しい農村風景が守られているが、市道沿いの植栽が繁茂して景観を損ねている。素晴らしい景観を残していくため、市として植栽帯の位置づけを良い方法で検討していただきたい。</p>	<p>以前にも植栽帯について厳しいご意見をいただき、植栽帯を撤去してしまっはどうかとの意見もあった。年に2回だけ整備を実施しているので、どうすべきか持ち帰り検討したい。(市長)</p> <p>(担当：地域整備課)</p>	<p>通行の支障になる中高木については撤去なども検討しますが、当路線はサツキ等の低木の植栽であり、道路環境の観点から撤去はせず、年2回の業者委託による除草作業に加え、河川(市道)環境整備事業(活動助成金)で取り組んで頂き、地域の景観保全にご協力をお願いする。</p>
	<p>○コロナ禍での農業状況について</p> <p>水稲の補助金単位3,000円は、去年と一緒。出荷単価は去年は7,000円、今年は6,000円と、経費は価格の高騰でかさんでいる。このままの状況では、個人農家がなくなってしまう。</p>	<p>コロナ対策で農家を支援したのは、丹波篠山だけである。国が個別農家をどう支援するかにかかっている。農家が減ってしまっは、この先農村が維持できない。ワクワク農村未来プランにも、そのような視点を盛り込み、農業を担う方、農にかかわる方を増やしたいと考えている。(市長)</p> <p>(担当：農都政策課)</p>	
	<p>○土砂災害時の避難について</p> <p>高齢者避難ランク3が発令された場合、東浜谷地区は全域がイエローゾーンで、公民館には避難できない。実際、避難しなければならない状況になった場合どうすればよいか。</p>	<p>土砂災害が発生したときに、隣の公民館へ避難させてもらえるのであれば近隣の公民館に避難すればよいのか、広域的な避難場所である岡野コミセンに避難すればよいのか、どういった方法が最善か検討</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
		<p>していききたい。他の地区でも河川が近くて避難できない公民館もある。お知恵をいただきながら、良い方法を検討したい。(市民安全課防災係長)</p> <p>(担当：市民安全課)</p>	
11/26 後川	<p>○サイクリングロードへの安全対策について</p> <p>県の北摂サイクリングロードに認定されたことに伴い、県道川西篠山線と県道三田後川上線の交差点にはサイクリングの愛好者が多く走っており、とても危険である。大きな事故が起きないうちに何らかの対応をお願いしたい。</p>	<p>これまでから交差点への信号機の設置の要望もいただいている。サイクリングロードに指定されたという新しい視点で安全対策をしっかり進めていききたい。(県議)</p> <p>(担当：県)</p> <p>県道交差点ですが、注意看板の設置は市電話番号もできると思っている。県のほうに市からも働きかけていききたい。(副市長)</p> <p>(担当：地域整備課)</p>	
	<p>○西宮共同幼稚園からの寄付金について</p> <p>西宮共同幼稚園が後川地区に寄付をされた現在の状況を聞かせてほしい。</p>	<p>西宮共同幼稚園から1000万円を寄付いただいている。平成28年に後川複合教育施設のトイレの改修に260万円使用し、現在730万円程度残っている。(副市長)</p> <p>(担当：地域振興課)</p>	
	<p>○アサヒビールの源泉跡地について</p> <p>アサヒビール源泉跡地について、負の遺産にならないよう、市からも何か提案をいただきたい。</p>	<p>平成12年に当時の篠山市長瀬戸亀男と、後川地区協議会長の石田幸二さんとの間で覚書が締結されています。覚書には、市は後川地区の振興に向けてこの土地の活用方策に努めるとなっているが、活用ができていない。市だけでは何もできないので、後川地区の皆さんと協議しながら、活性化につなげていききたい。(市長)</p> <p>(担当：創造都市課)</p>	
	<p>○新城東トンネルの早期整備について</p> <p>早期の整備が実現するよう、取り組みをお願いする。</p>	<p>社会基盤整備プログラムの見直しが2023年あたりから始まるのではないかと思っている。それに載る</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
		<p>るようにがんばっていきたい。このほかの取り組みとして、トンネルの電気が片方消えていること、S字カーブでの舗装がはげかかっていることについては、今年度中に照明のLED化や補修工事を進めていききたい。トンネルの上り口の滑り止めがはげていることについても、直す方向で進めていききたい。また、曾地方面まで距離を伸ばすことについても対応していききたい。西山川の土砂撤去は、必要量をとったため止めており、羽束川の石積みが崩れていることについては現場調査をするので、必要であれば修復を進めていききたい。(県議)</p> <p>(担当：県)</p>	
	<p>○かやのみ幼稚園の移転について かやのみ幼稚園の老朽化に伴い移転をお願いしたい。</p>	<p>かやのみ幼稚園は築40年以上、城東保育園も築45年たち、非常に老朽化している。危ない地域や地区に建っているということは承知している。地域の皆さんと相談しながら、順次対応したい。(教育長)</p> <p>(担当：こども未来課)</p>	<p>財政状況をみながら然るべき時期に検討する(※特段の個別事情が生じた際、市民からの要望)。 (こども未来課)</p>
	<p>○箆坊自治会の状況について 今1番問題になっているのが、空き旅館、空き地の問題です。県や市の協力がなければ、解決出来ない部分が大変多い。</p>	<p>温泉が非常にもったいないと思います。天空農園とうまく活用できればと思っている。(市長)</p> <p>(担当：創造都市課、地域振興課)</p>	
	<p>○融雪剤の散布について 融雪剤の散布を県道だけでなく、市道もしっかりと対応してほしい。</p>	<p>市道における融雪剤散布の基準をはっきりと持っていない。地元から市に要請をいただき、状況を見て判断することになっている。(農都創造部長)</p> <p>(担当：地域整備課)</p>	
	<p>○AEDの設置について 文化センターや後川複合教育施設のほかにもAEDを増やしてほしい</p>	<p>公民館の設置でよいのか、また相談させていただく。配置すると維持費がかかるので維持費を半分ずつにするとか、その辺も含めて検討する。(副市長)</p> <p>(担当：市民安全課)</p>	<p>地元自治会長会に出席して令和4年度予算で対応する形で事務を進めていることを説明し了承を得ています。</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○消防署出張所の設置について 城東支所の近所に消防署の出張所を持ってきてほしい。</p> <p>○定住促進施策およびおうたん号の運行について 高校生に対する補助はありがたいが、送り迎えの負担自体は何も変わってない。高校生になると、子ども手当がなくなったり、医療の補助がなくなったりする中で、親の負担がすごく大きくなったように感じている。おうたん号を私たちにとって使いやすい交通にしていきたいとその仕組みを考えている。</p>	<p>消防本部の人数と車両の数からいうと、今の体制が精いっぱいとなっている。新たな出張所をつくるような状況にはなっていない。(市長)</p> <p>(担当：消防本部) 年額3万円ですが少しでも役立ててもらおうと、高校3年間で9万円と1回限りですが10万円の通学補助を出している。しかし、あまり役に立っていないということなので、もう少し考えたいと思う。(市長)</p> <p>地域でどういう運行を希望されるのかということをお聞かせください。事業者は、バス停まで来ていただいてそこから路線バスに乗ってほしいと思っています。そこも含めてお話をさせていただいて、できるだけ使いやすい運行にしたいと思います。(副市長)</p> <p>(担当：創造都市課)</p>	
11/29 日置	<p>○高城山での案内板の設置について 高城山の山頂に名所や旧跡などが分かるようなものを設置できないか。また、QRコードなどで、登山してきた子どもたちの学校が分かるようにしてほしい。</p>	<p>我々としてもどのようにすればよいのか議論している。一方で山城ということで環境を守ることも必要で何ができるのか検討している。令和4年度にワークショップを予定しているのでぜひ、意見を聞かせていただきたい。(教育部長)</p> <p>(担当：文化財課)</p>	
	<p>○市道の舗装について 矢野鉄工所の西側にある市道の舗装について、以前からお願いしているが今どんな状況となっているのか。</p>	<p>ため池工事の関係があり、すぐに舗装しても傷むため時期をみて取り組んでいく。(市長)</p> <p>(担当：地域整備課)</p>	
	<p>○新城東トンネルの早期整備について 早期の整備が実現するよう、取り組みをお願いします。</p>	<p>2023年ころの社会基盤整備プログラムの見直しのときに、城東トンネルが計画に載るよう要望していきたい。それまでの間はトンネルの補修やLED化等進めていく。(県議)</p> <p>(担当：県)</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日 時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○城東保育園のこども園化について 城東保育園は、防災マップで0.5～1mの浸水地域となっている。また、46年が経過し遊具も古くて使えないものもある。こども園化についても検討してもらえないか。</p> <p>○城東公民館の改修について 城東公民館もカーテンや入口などが古くなっている。ぜひ、改修を検討してもらいたい。</p>	<p>整備については、順次進めていきたい。こども園化についても、今のところは白紙の状況にあるが、地元の声を受けて順次進めていきたい。(教育長)</p> <p>(担当：こども未来課)</p> <p>耐震補強やエレベータの設置について整備してきた。内装までは手がつけられていないので順次進めていきたい。(副市長)</p> <p>(担当：中央公民館、地域振興課)</p>	<p>財政状況をみながら然るべき時期に検討(特段の個別事情が生じた際や市民からの要望)。危険性を指摘されている遊具は、早急に取り替等の対応を行う。</p>
12/1 篠山	<p>○篠山小学校創立150周年記念誌の発刊について 篠山小学校創立150周年にあたり、子どもたちが学校に誇りを持てる記念誌を発刊したい。補助を考えてほしい。</p>	<p>各校の周年行事に補助金を出している先例はない。例外として統廃合の場合は行った経緯がある。今後、どのような支援ができるか検討したい。(教育長)</p> <p>(担当：教育課)</p>	
	<p>○春日神社秋祭保存会の県文化財指定について 春日神社秋祭保存会設立について、県の文化財指定を受けたい。どのようにすればよいか？</p>	<p>祭礼を次世代に継承していくという「明確な意志と体制」これは、保存会を設立されたことでクリアしていると考え。「祭礼行事の文化的・歴史的な価値を裏付ける資料」がどの程度そろっているのか。兵庫県文化財保護審議会の大江先生と相談して指導を受ける必要がある。資料が整い、指定に向けての準備を整えば、県文化財保護審議会に諮り、審議会で承認されれば年度内に指定される。指定の一般的なスケジュールは例年5月に候補案件のヒアリング、8月ごろに文化財保護審議会、年度内に指定告示という流れとなる。危惧するのは、審議会に一度かけて、だめなら二度と上げられないこと。しっかり準備をして、失敗しない段階で出していくことが重要。今後、文化財課も協力しながら進めていく。(教育部長)</p> <p>(担当：文化財課)</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○黒岡川敷地内の構築物等の撤去について 黒岡川敷地内にある構築物および市道の橋に設置される看板の撤去をお願いしたい。</p>	<p>看板の撤去については、担当部署から伝えている。強制的に撤去するためには、通行に支障が出ないといけない。今後も検討する。(市長) (担当：地域整備課)</p>	
	<p>○市内高校について 市内高校の定員割れは大変さみしい状況である。高校は県の所管だと思うが、中学生が受験するので、市教育委員会も分析の上、働きかけをお願いしたい。</p>	<p>市内3高校の定員合計は360人。対して市内中学校を卒業する生徒は約320人。つまり、全員が市内高校に進学しても定員割れの状況である。中学生のイメージ、ニーズを超えて訴えていく必要がある。 (県議) 市内の中学生の市内高校進学率を改善することが重要。3つとも特色ある学校。10年程度は十分維持できると考える。市でできることはやっていく。 (教育長) (担当：学校教育課)</p>	
	<p>○城西線交差点でのガードレールの設置について 城西線の交差点は事故が多い。通学路であり、危険であるのでガードレールが設置できないか？</p>	<p>保護者から相談があり、PTA会長と相談をして、直接市長に話を聞いていただいています。その結果、児童が通るので危ないという看板を立ててもらふことと、道自身に通学路という表示をしてもらうという方向で進んでいます。(篠山小学校長) いろいろな表示で注意喚起することで十分ではないかということで、PTAの皆さんに確認している。再度確認し、検討する。(市長) (担当：地域整備課)</p>	<p>地元自治会長・小学校・PTAと立ち会いを行い、対応方法を検討し、看板設置や車止め等の設置を実施しました。</p>
	<p>○商店街の道路の舗装について 商店街の舗装の傷みが激しい。お願いをしているが、まだ回答いただけていません。持ち帰って検討してもらえればうれしい。</p>	<p>回答なし (担当：地域整備課)</p>	<p>舗装については、通行に支障があるような傷みは認められませんが、排水性舗装が目詰まりし路面排水能力が低下しているため、高圧洗浄等による清掃を検討します。</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	○小学生の通学路について 小学生が通学するのに、どうして歩道がある道を通らずに歩道のない道を通るのか	通学路は、PTAなどと協議して決めている。 (篠山小学校長) (担当：学事課)	
	○「こどものおしろ」の運営時間について 「こどものおしろ」(預かり保育)について、運営時間が午後5時であり利用しにくい。延長してもらえないか?	「こどものおしろ」開設に当たっては、さまざまな議論があった。その中で、私立こども園の運営に支障をきたさないように配慮したためである。意見を聞いて今後検討する。(市長) (担当：こども未来課)	在り方検討において、総意の中で決定した事項であり、また、私立こども園の運営に支障をきたさないよう配慮しての開所時間であるため、現時点で利用時間の延長については考えていない。
12/2 城北	○県道篠山京丹波線 歩道の設置について 野間農業倉庫から西方面への歩道を延長して設置してほしい	県への要望をいただいておりますので、出来るだけ対応したい。(県議) (担当：県)	
	○県道篠山京丹波線 追い越し禁止規制の設置について 弁天橋付近について、周辺は両脇に人家があり追い越し禁止規制をしてほしい。	公安委員会で決める案件である。隣接する自治会や城北地区全体の総意として要望していただくことが大切です。(県議) (担当：県)	
	○植樹帯の撤去について 県道篠山京丹波線の植樹帯について、植栽が繁茂し道に迫ってきており、見通しが悪い。八上の重兵衛茶屋への市道について植樹を撤去できないか。	市道の植樹帯については、状況を見ながら検討したい。(市長) (担当：地域整備課)	
	○サルの出没について サルが県道のところまで出没する。市の方でサルにセンサーが付けてあると聞いている。リアルタイムで今どの辺りに出没しているのか、分かるようにならないか。	市内にサルの群れが5群あり、その中のサルに発信機器をつけ、受信アンテナをもって巡回をしてもらっている。そのアンテナが反応した時点で群れがどこにいるかキャッチして、その情報をサルメールで発信している。サルメールの登録をしていただければ情報を発信させていただく。(企画総務部長) 群れを絶滅させない範囲および市民の生活に危害を与えているもののみ駆除していく。追い払いに必	市内5群の雌ザルの複数頭に電波発信機を装着し、サル監視員が各群れ午前1回、午後1回群れの位置を確認し即時、「サルイチ」システム導入者に位置情報を発信しています。 監視員の調査可能範囲と市内5群とのバランスから、各群れの位置情報の発信は前述の通りです。最新の情報に昨日の情報を組み合わせ、群れの動向を予想頂き、この位置情報を

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
		<p>要なモンキードッグや電気柵の設置などの対策について、必要であれば市から説明に行きます。(市長)</p> <p>(担当：農都整備課)</p>	<p>効果的な追い払い等につなげて頂きたいと考えています。</p>
	<p>○河川堤防の竹やぶの撤去について</p> <p>県道篠山京丹波線沿いの河川堤防の竹やぶを撤去してほしい。和田地内にも竹やぶがあって、冬に雪が溶けない。環境整備の一環として、竹やぶの撤去をお願いしたい。</p>	<p>道にかかる部分は地権者が関わってくる部分もあるので確認をさせていただく。(県議)</p> <p>(担当：県)</p>	
	<p>○丸山南線・舗装の修繕について</p> <p>鳳鳴高校の下から黒岡の交番までの間で舗装がつぎはぎになっている。整備をお願いしたい。</p>	<p>担当課によく見るように伝えておく。(県議)</p> <p>(担当：県)</p>	
12/3 八上	<p>○八上城整備基本計画の進捗状況について</p>	<p>整備にあたっては、令和4年度の国の補助が取れなかったため、ワークショップを開き、多くの方に理解を深める機会を設けたい。令和5・6年で調査研究、計画策定に当たる予定。定期的な管理にあわせ、地域の皆さんと取り組んでいきたい。(教育部長)</p> <p>(担当：文化財課)</p>	
	<p>○市の文化財について</p> <p>市の文化財は危機的な状況で、競売などにかけている。市民が保有する文化財が流出しないよう対応していただきたい。</p>	<p>文化財の流出については、市史編纂に取り組む中で管理方法を工夫する。(教育部長)</p> <p>(担当：文化財課)</p>	
	<p>○インターチェンジ「丹南篠山口」や「篠山口駅」の名称変更について</p>	<p>名称変更には多額の費用が必要で、今すぐは難しい。(市長)</p> <p>(担当：創造都市課)</p>	
	<p>○農業経営の安定化に向けた支援について</p> <p>米価の下落で農水省は来年度、大幅に作付面積を減らすとの報道があります。農業経営の安定化に向けて支援をお願いしたい。</p>	<p>市では、コロナ対策として、1反あたり3,000円を補助している。(市長)</p> <p>コロナで業務用米の需要が落ち込んでいる。全国的には、作付面積を減らし価格を上げようという動きであるが、兵庫県では、本年と同じ作付けとなって</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○市内高校の魅力について 鳳鳴高校が定員割れとなっている。地元高校に進学してもらうには、高校の魅力が伝わらないと意味がない。通学の不便さを解消することも必要である。</p>	<p>いる。(農都創造部長) (担当：農都政策課)</p> <p>高校の問題に踏み込みにくいところはあるが、情報発信については、届くように心がけていきたい。通学については、バスを東部においては篠山東中学校から延伸する。西部からは産業高校を經由して鳳鳴高校までいくことを検討している。また、部活動の魅力を高めていきたい。(教育長)</p> <p>地元高校は進学でも部活動でも劣っていないというPRと通学支援の方策を出していきたい。(市長) (担当：学校教育課)</p>	
	<p>○高齢化による河川の草刈りについて 地域での河川の草刈りが、高齢化により限界に近づいているように思う。市にお願いするか、シルバー人材センターに委託するなどできないか。</p>	<p>河川の草刈りが高齢化しているということは、把握している。市で全部はできかねるが、草刈りについての考え方について整理したいと考える。(市長) (担当：地域整備課)</p>	
12/7 西紀南	<p>○魅力的な学校について 魅力的な小学校、中学校、高校をめざしてほしい</p>	<p>教育委員会としてさまざまな取り組みをしていきたい(教育長) (担当：学校教育課)</p>	
	<p>○情報発信の強化について 市の取り組みについて、もっとPRしていくことが必要である。</p>	<p>市の取り組みを発信するため、努力する必要があると考えている。(市長) (担当：ブランド戦略課)</p>	
	<p>○教育方針について 教育活動の報告の中で「みんななかよく」は軟弱に感じる。過保護に育てるのはいかなものか。</p>	<p>子どもが自分で解決する力をつけることが大切であると考えている。(教育長) (担当：教育総務課)</p>	
12/8 西紀北	<p>○預かり保育での保育環境について 西紀北保育園の預かり保育について、光熱費を削減するためエアコンを切るなど、子どもにとって環境が良くない。何とかならないのか。</p>	<p>節約も大事だが、必要なものは必要なので調べて対応する。(教育長) (担当：子ども未来課)</p>	<p>ご意見をいただいた後、直ちに西紀きた幼稚園(早朝預かり保育)と協議の上、保育環境を整える方向で対応済み。</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○注意喚起看板の設置について 本郷地内を通り抜ける車が多く、危険である。注意喚起看板などつけてはどうか。</p>	<p>担当課と検討する。(副市長) (担当：地域整備課)</p>	<p>令和4年度に通学路安全対策として、カラー舗装を実施し、通行車両への注意喚起を行う。</p>
	<p>○道路の支障木について 本郷と川阪の境(中井工務店倉庫より川阪側)にある桜の枝が道路に伸びているが、処理するのに10万円以上費用がかかるとのこと。地元だけでは負担しきれず話が止まっているので、支援いただけたらうれしい。</p>	<p>交通に支障がある場合は県が伐採するのではないかと思う。担当課に確認してみる(県議) (担当：県)</p>	
	<p>○道路の補修について しゃくなげ会館周辺道路の補修をしていただきたい。</p>	<p>来年度に向け予算要求している。措置され次第早急に対応する。(環境みらい部長) (担当：地域整備課)</p>	
	<p>○サルの獣害について サルの獣害について、大きな被害が出ている。対策を検討願う。</p>	<p>状況確認して、地元負担等の見直しを検討する。(市長) (担当：農都整備課)</p>	<p>サル群れの適切な頭数管理は市で行いながら、効果的なサル用電気柵の設置も検討頂きたい。なお当該設置には助成制度があります。</p>
	<p>○速度抑制対策について 西紀北小学校周辺にはスピードの速い車(他府県ナンバー)が多く、危険である。舗装の色を変えるなど対策いただきたい。</p>	<p>再度担当課へ確認する。(市長) 路肩のカラー舗装は可能だが、道路全体のカラー舗装は難しい。対応策については担当課で検討する。(副市長) (担当：地域整備課)</p>	<p>西紀北小学校周辺道路については全線のカラー舗装化は困難なため、通学路安全対策プログラムに基づき危険な箇所について、令和4年度にカラー舗装を実施する。</p>
	<p>○農地取得について 移住される方も増加しているが、容易に農地取得ができるよう規制緩和を検討していただきたい</p>	<p>農地付き空き家に関しては規制緩和を進めている。取得方法がないか相談させていただくので農業委員会へお問い合わせください。(農業委員会事務局長) (担当：農業委員会事務局)</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	○道路の支障木について 遠方地内の県道沿い、川公園付近の桜が道路側に伸びているので、対策を検討してほしい。	状況を見て担当課へつなぎます。(県議) (担当：県)	
	○道路の補修について 桑原内高谷までの峠道の舗装について、早期修繕をお願いしたい。	要望をいただいているので進捗状況を確認する。 (県議) (担当：県)	
12/9 西紀中	○新型コロナ対策の市独自の認証制度について 市内の飲食店舗などに対して、兵庫県の「新型コロナ対策適正店認証制度」に加えて、市内独自のより厳しい認証制度を設定することも考え、「丹波篠山市はより安全です」と、観光客などを受け入れる体制を整えてほしい。	市独自の認証制度をどのような基準で制定すればよいか即答できかねるため、持ち帰り検討する。(副市長) (担当：市民安全課)	
	○「篠山市」のままの道路案内標識について 丹波篠山市に市名変更となったが、市内の道路案内標識には「篠山市」のままの標識がある。丹波篠山市のイメージアップにつなげるため、付け替え工事ができないか調査をお願いする。	集落単位の表示看板などについて、国道、県道等に設置されているので、県の担当部署と調整して、どの維持管理物件か調整を図り検討する。(まちづくり部長) (担当：地域整備課)	
	○黒豆畑について 丹波篠山の黒大豆栽培が日本農業遺産に認定されたが、草が伸びて荒れた黒豆畑も目立つ。何とかならないものか。	一つの課題として受け止める。(市長) (担当：農都政策課)	
	○移住者の受け入れ体制について 各自治会によって規約があり、古いしきたりもある。また、入居費用などが移住者のネックとなっている。新規就農者や移住者を受け入れる体制が整っていないのではないか。	今後進める「ワクワク農村未来プラン」を活用していただき、集落の中でどんなことができるか、住民の皆さんで集落の将来を検討してもらいたい。負担金などは必要であるが、できるだけ負担が少なくなるよう自治会の規約を見直すなど検討いただきたい。今年度中に自治会長手引書を作成する予定なので参考にしてもらいたい。(市長) (担当：創造都市課・地域振興課)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○空き家バンクへの登録について 空き家バンクへの登録について、建物の登記や土地家屋調査士の評価が必要など、敷居が高いと思う。</p>	<p>空き家を売却するとなると所有権を移譲するため、通常の売却手続きに、土地、建物の登記や相続登記が必要となってくるのでやむを得ない。省略できる手続きがないか担当課に伝え検討する。(市長) (担当：創造都市課)</p>	
	<p>○移住される方への窓口対応について 移住者の意見だが、丹波篠山市に移住したからと言って、市から「ありがとうございます」とお礼もなかった。丁寧な案内や例えばゴミ袋などのサービスもない。係の担当者の対応も事務的で、「移住してくれてありがとう」という気持ちがあるのかと疑問に思ったと言われていた。</p>	<p>おっしゃるように何の配慮も出来ていないかと思う。気持ちが表せるよう検討する。(市長) (担当：市民課)</p>	
	<p>○土砂災害警戒区域での対策工事について 実家の3分の1が土砂災害警戒区域に指定されているため、対策工事をしないと宅地として売れない。市で工事をしてくれるとか補助金はないか。</p>	<p>自治会長を通じて市へ要望してもらいたい。市を經由し、対策工事ができるかどうか県が現場確認を行う。(まちづくり部長) レッドゾーン、イエローゾーン区域について、非常に多くの区域が指定されている。まずは、集落で要望書を提出していただきたい。(県議) (担当：県)</p>	<p>転入者に対し、市民課および支所窓口での転入届出時に市長手書きのウェルカムメッセージカードをお渡しするとともに明るく丁寧な対応に心掛けます。また、窓口で丹波篠山産のお米とお茶の引換券をお渡しし、歓迎します。さらにゴミの分別方法を説明し、見本として各種ゴミ袋を1枚ずつお渡しします。</p>
	<p>○危険木の撤去について 他人の土地に生えている樫の木の枝が我が家に覆いかぶさって困っている。どうにかならないのか。</p>	<p>危険木については山の持ち主の責任となる。危険木除去費等補助金がある。2分の1の補助で上限は50万円で、対象は土地所有者となる。 (担当：農都整備課)</p>	<p>危険木を除去するのに当該経費を助成する制度(1/2助成)はあります。この制度の活用を危険木の所有者と検討頂きたい。</p>
	<p>○起業誘致について 農工団地への投資額を教えてください。</p>	<p>道路整備を行った金額と、地下水の調査を行った金額である。進出した企業が造成や整地を行う。 (担当：創造都市課)</p>	
<p>12/13 住吉台</p>	<p>○路線バスについて 篠山口駅までの路線バスをなくさないでほしい。</p>	<p>路線バスの確保に努めていく。(企画総務部長) (担当：創造都市課)</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	○JR篠山口駅の売店について JR篠山口駅の売店を再開してほしい。	駅の売店については、JRに要望していく。(市長) (担当：創造都市課)	
	○コロナ禍での子どもたちの学校生活について コロナ禍で、子どもたちの様子や実態はどうか。	学校では、子どもたちとのふれあいの機会をできるだけ増やすように努めている。(教育長) (担当：学校教育課)	
	○コロナ禍における学校での交流の状況について コロナ禍の中、地域の人と学校との交流の状況はどうか。	地域との交流は、子どもたちの成長にとって大事であり、今後も地域に開いていきたい。(教育長) (担当：学校教育課)	
	○篠山口駅周辺の開発について 篠山口駅前周辺開発をどう考えているか。丹波篠山の玄関口として寂しすぎるのではないか。	駅前の在り方について、現在、まちづくり協議会で検討してもらっており、地元の人意見を聞きながら、よりよい方向性を出したい。(市長) 現在、まち協で駅に関するアンケート調査を実施している。今後、検討会を設け、地元の意向を聞きながら、市とともに進めていきたい。(まち協役員) (担当：地域計画課)	
	○住吉台法面の木々の伐採について 繁茂した木々等を伐採してほしい。	状況を確認し、検討する。(市長) (担当：地域整備課)	法面に自生している樹木について、枝などが民地(宅地等)や道路上に張り出し支障となっている場合については伐採を検討する。
	○横断歩道の補修について 横断歩道の白線を補修願いたい。	状況を確認する。(市長) (担当：地域整備課)	横断歩道は公安委員会の管轄であり、2年に1度点検を実施し、必要に応じて修繕を実施されている。
	○消防団活動について 消防団の活動実態が見えないがどうか	地元消防団には地域の安全をしっかりと守っていただいている。(市長) 住吉台の管轄は17分団2部となるが、2部は消防車両を中野と住吉台とで2台所有している。火災の際は、多くが中野の詰所から出動しているため、活動が見えにくいかもしれない。(消防団員) (担当：市民安全課)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日 時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	○史跡の整備について 処刑場跡の状況がお粗末であったかどうか。	確認する。(市長) (担当：文化財課)	
	○無電柱化について 二階町からの商店街についても無電柱化の整備をしてはどうか。	多額の費用を要するので、今後必要に応じて検討する。(市長) (担当：地域計画課)	
	○歩道の整備について 肉の文～クリーニング コーヨー丹南店、吹新～味土里館前の道路に歩道を整備すべきと考えるがどうか。	宅地等があり、直ちには困難である。高校生の通学路として整備した道を使用願いたい。(市長) (担当：地域整備課)	
	○電車の運行本数について 篠山口駅から大阪駅までの所要時間も延びている。快速の便数を増やすなどしてほしい。	J Rに要望していく。(市長) (担当：創造都市課)	
	○タクシーの料金助成について 免許を返納し、タクシーを利用する機会が増えている。少額利用でも助成されるよう、また上限額を引き上げるよう、高齢者・障がい者タクシー料金助成を拡充してほしい。	現在、1,000 円以上の利用で 3,000 円を上限としているが、今後拡充について検討する。(副市長) (担当：長寿福祉課・社会福祉課)	
12/14 味間	○公園の整備について 網掛周辺地域は、宅地開発により人口が増え、子どもの人数が増えている。小さい子どもたちの遊ぶところがなく、遊具もないので公園などを整備してほしい。	遊具の設置は、年間 3 箇所に設置する予定であり、味間地区の候補地としては四季の森を検討していきたい。(市長) (担当：社会福祉課)	
	○農振除外について 農業振興地域の見直しはあるのか。除外の場所が少なくなってきた。除外することで乱開発が行われることも困るが、見直しをしていただきたい。	計画を直ちに見直しはできないが、検討していきたい。里づくり計画の作成も検討していただきたい。(市長) (担当：農都政策課、農業委員会、地域計画課)	
	○地元高校への進学について 市内の高校へ進学してもらうため、通学のための電動自転車購入の助成や市で送迎バスの運行を考えてほしい。	高校、中学校、地域などと連携して、できる支援を検討していきたい。(教育長) 市内の高校へ進学してもらえるよう、市民あげて取り組みをしていきたい。(市長) (担当：学校教育課)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○丹南中学校の修繕について 雨天時に丹南中学校の廊下に設置されているロッカー内 が濡れることがあり困っている。風雨対策と渡り廊下に屋根 がないので設置をしてほしい。</p>	<p>以前にも要望があり、庇・イスターカーテンの設置 について検討したが、高額な費用がかかるため設置 は見送っている。ロッカーにはアクリル板を設置し ているが改良できないか検討していきたい。(教育部 長) 【担当：学事課】</p>	
	<p>○コロナ禍での自治会活動の再開について コロナ禍で自治会活動ができていない。自治会活動を再開 していくタイミングや基準はどうすればよいのか。</p>	<p>再開の基準は難しいですが、制限の解除もされて いる中、今まで守ってきた感染対策をしていただき 自治会活動などに取り組んでもらいたい。(保健福祉 部長) 【担当：健康課】</p>	<p>特に基準は設けていませんが、感染対策に ついては、今後も市ホームページ、広報等で周 知していきます。</p>
	<p>○農産物のブランドについて 城下町周辺で丹波栗が定価の半額の店舗があるが、丹波篠 山に來られた方から見て、農産物のブランドとしてどう思わ れているのかが気になる。</p>	<p>本年度より創設した、ブランド戦略課においてロ ゴマークを作成し、市のブランドを高めていくよ うに取り組んでいます。(副市長) 【担当：ブランド戦略課】</p>	
<p>12/17 大山</p>	<p>○通学路の安全対策について 大山地区の中学生は丹南中学校へ自転車通学をしてい るが、西古佐の旧道から国道176号を横断するのが危険である。 交通量も多く横断歩道も見にくい。横断歩道で止まる車も少 ない。安全対策をどう考えているか。信号機の設置は難しい と聞いているので、道路に予告ペイントなど対策をお願いし たい。また、学校で交通安全教室など実施する際に危険予知 トレーニングなど、教育することも有効な手段ではないか。</p>	<p>通学路の安全は重視されているところなので、公 安委員会、県に要望していく。また、横断歩道では歩 行者優先であるという運動をしようとしているの で、周知等、警察と相談しながら取り組んでいき たい。(市長) 【担当：地域整備課】</p>	
	<p>○いきいき農地バンクについて 農業の担い手が減ってきている中でいきいき農地バンク を進めたいと思っている。市のバックアップをお願いした い。</p>	<p>市としてもできるだけの支援をしたい。また、同じ ような状況が市内全体にあり、このような組み みを市内に広げていきたい。(市長) 【担当：農都政策課】</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○サンサンファームの跡地活用について サンサンファームの跡地について、自然と触れ合える自然再生公園への利活用を提案する。</p>	<p>土地の所有者は地元の方ではないので、次の所有者となる方が使い方を決められる。今は農業的な利用はできるが、建設的な利用が難しい中で、地域の声を反映させたいというのが、今の市の考えである。大山地区の方の意向に反しないようにできないかと思っている。(市長) 【担当：地域振興課】</p>	
	<p>○男女共同参画について 市の審議会は女性の登用率が40%とのことだが、自治会など身近な地域の団体はまだ男性ばかりである。身近なところの集会に女性が出ていけるよう対策や研修など、どのように考えているか。</p>	<p>令和4年度から始まる新しい男女共同参画プランを見直し中である。女性の意見を踏まえたプランを策定中であり、その中で啓発等について考えながらしっかりと取り組んでいきたい。(副市長) 【担当：人権推進課】</p>	
	<p>○スマートインターチェンジの設置について 黒枝豆の時期になると、丹南篠山口インター付近が大渋滞する。西紀サービスエリアにスマートインターチェンジを導入すれば分散するのではないか。</p>	<p>スマートインターチェンジは全国的に設置が推奨され、増えてきている。市でも県やネクスコ西日本に話をしているところであるが、市の費用負担も大きいと、長い視点で前向きに検討していきたい。(企画総務部長) 今年度、渋滞対策として迂回看板を設置したが、6割くらいは従来通りのルートを通られた。警備員や看板など、来年度に向けてさらに努力していきたい。(副市長) 【担当：地域整備課、観光交流課、創造都市課】</p>	
	<p>○経営所得安定対策の交付金について 経営所得安定対策の交付金について、黒豆と枝豆の金額の差が大きい。額は市で決定しているのか。その金額の差はどのようにしてなのか。金額の差を市で考えてもらえないか</p>	<p>額は市で決定しているが、きちんと確認して回答する。(市長) 【担当：農都政策課】</p>	<p>黒大豆(大豆)の単価は国が一律に決めている。麦・大豆・飼料の自給率向上を目的としている。枝豆の単価は国・県から交付される予算の範囲において地域農業再生協議会(市・JA・農業員会・農業者など)の協議により決定する。令和5年の検討課題とする。</p>

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○ヒューマンネットワークについて 地元高校に行く取り組みについてうれしいことだと思っている。良い人材のヒューマンネットワークを活用して、そういう先輩方に話をしてもらおうなど、ソフト面を上手に使うて構築してほしい。</p>	<p>心強い意見で、私もヒューマンネットワークは大事だと思っている。活躍する先輩方が多くいらっしゃるので、先輩方の知恵を借りながら市内の高校を盛り上げていきたい。(教育長) 【担当：学校教育課】</p>	
	<p>○市内高校への通学について 駅からの通学について、バス助成など安心安全に通わせる手段があれば地元高校に通わせたいと思う保護者は多いと思う。</p>	<p>大山地区からも市内の高校に通学しやすいよう、バスのダイヤやルートなどについて神姫グリーンバスと調整している。4月1日から、大山地区から直接高校へ通学できる予定である。(企画総務部長) 【担当：創造都市課】</p>	
12/20 城南	<p>○市有施設の玄関へのポスター掲示について 市有施設の玄関には多くのポスターが貼られ、庁舎内が見えない。ポスターを貼らずに景観を良くしてはどうか。</p>	<p>一度点検をして、必要なければはがすよう検討する。(副市長) 【担当：管財契約課】</p>	
	<p>○農都のめぐみ米について 農都のめぐみ米には基準があるのか、申請して認定されるのか教えてほしい。</p>	<p>簡潔にいうと、「化学肥料や農薬の使用を抑え、兵庫県基準の2分の1以下にする」「中干しを遅らせるなどたんぼの生き物の生息環境を確保する」「濁った水を流さないよう配慮する」といった自然環境に配慮して作ったお米です。(市長) 【担当：農都政策課】</p>	
	<p>○農工団地 犬飼初田地区への企業誘致について 栗栖野からJR篠山口駅までの道路は新しくできたが、そこから北側への道の建設計画はどうなっているか。</p>	<p>市道大沢新栗栖野線は、大沢新から杉までは建設できていない。建設するとなると20～30億円かかるとみられ着手ができていない。県道として整備できないか要望もしながら検討している(市長) 市道を県が工事してくれないかという話だが、県道の工事もできていない箇所が多く、難しい。(県議) 【担当：創造都市課・地域整備課】</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○道路の建設状況について 国道 176 号の古市峠は、冬場凍結して事故が多い。以前、当野方面経由で道路を建設する計画があったかと思うがどうなっているか。</p>	<p>古市峠は危険であると重々承知している。波賀野の道路工事も 20 年程かかり完了した。古市の国道は大きな課題ではあるが、まだ何年も先になる。(県議) 【担当：県】</p>	
	<p>○水道料金について 水道料金が高いため、もう少し安くないか。</p>	<p>平成 11 年の 4 町合併時に水源の確保が大きな課題となり、新たな水源を検討した結果、兵庫県営水道の導入が最適との結論となった。導入工事に 130 億円の費用がかかったことで、水道料金の値上げを行った。さらに値上げを行う予定だったが、国の補助制度を活用するなど値上げしない努力をしているのでご理解いただきたい。(市長) 【担当：経営企画課】</p>	
	<p>○城南会館の修繕について 城南会館の外壁の塗装が剥がれてきている。2年前に管財契約課が調査を行い、塗装しなければならないという話をしているが、まだできていない。市の所有であるため率先して修繕してもらえないのか。窓枠のゴムも取れてしまっている。ぜひ、予算化をお願いしたい。</p>	<p>市が管理している建物であるため、しっかり対応したいと思う。今年度は、アスベストの調査を行い問題がなかったため、塗装にかかるのは来年度以降になる。できる限り早く取り掛かれるよう努力する。(副市長) 【担当：管財契約課】</p>	
	<p>○不登校について 篠山中学校において、不登校が多いということを知った。学校や教育委員会は把握されているのか。また、家庭的な問題ということで直接関わっていないのか。</p>	<p>不登校について、国の定義では年間 30 日以上欠席する者となっている。教育委員会や学校は、病気がちな者、学校へ行きにくい者などの把握をしている。教育研究所では、不登校児対応の職員がおり、相談業務を請け負っている。また、スクールソーシャルワーカーが、多様な支援方法を用いて課題解決を図っている。学校に直接登校できない者のために、西紀庁舎内に適応教室を設けており、先生と勉強などを行っている。(教育次長) 【担当：学校教育課・教育研究所】</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
12/21 古市	○地元高校への進学について JR 沿線の古市地区には3つの駅があり、市内の鳳鳴高校よりむしろ市外の駅に近い柏原高校や三田の高校に進学する傾向がある。それは保護者の考えなのか、生徒の考えなのか、利便性でそうなるのか、そのあたりについて聞きたい。	生徒たちが高校を選ぶのは、部活動や大学・就職の進路実現、利便性、学校の雰囲気などが理由ですが、交通の便も重要な要素だと思います。令和4年4月からは産業高校や鳳鳴高校にバスを増便します。また、市内3つの魅力あふれる高校の情報をさらにPRしていきたいと考えています。(教育長) 【担当：学校教育課・創造都市課】	
	○空き家対策について 各地区に空き家が増えてきている。自治会長として有効な活動はどうしたらよいか。	空き家バンクを平成20年からスタートさせています。現在、年間100件のペースで登録があります。登録すると、概ね1年で新たな所有者に変更されます。空き家バンクがあることを地域の皆さんにお知らせいただきますようお願いします。(企画総務部長) 【担当：創造都市課】	
	○ささやま荘について ささやま荘の休館が大変残念である。	経営の申し出をしていた業者がコロナ禍のため、申し出を辞退されました。改めて、旅行会社・地元自治会長・観光協会など有識者を含めた検討会を立ち上げ、ささやま荘の活用や経営者募集について検討を進めています。(副市長) 【担当：観光交流課】	
	○融雪剤の散布について 融雪剤をまくのが他市と比べて丹波篠山市は遅い。	三田市や川西市は峠など、まく場所が限定されているため、業者も早くまけます。しかし、丹波篠山市はまく場所が多いため時間がかかります。出来るだけ早くまいてほしいと業者に伝えます。(県議) (担当：県)	
12/22 今田	○道路調査について 三本峠から木津までの黒石～三田線で非常に事故が多い。今年、道路調査をしたと聞いたが、どのような調査をしたのか。	また報告します。(県議) (担当：県)	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日 時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○教育方針について 教育長が示されている教育方針が分からない。教育基本法のいう愛国心とはなにか？文化・健康がとても大切だと思う。伝統と文化を尊重するのが愛国心であると思うが。</p>	<p>将来をたくましく生き抜く子どもたちを育てたい。そのためには「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」頭と体と心を鍛えて立ち向かっていく子どもたちを育てていく必要がある。愛国心は、郷土を愛することが、国を愛することにつながると思う。地域の方たちといっぱい関わってもらって育んでいく。(教育長) 【担当：教育総務課】</p>	
	<p>○教育特区について 兵庫県は平成27年度から教育特区になっている。三つの高校の特色を生かすことを考えないといけない。</p>	<p>特区についても、研究、検討していければと思います。(市長) 【担当：学校教育課】</p>	
	<p>○教育長への任命責任について 市長にも教育長の任命責任があると思うが。</p>	<p>教育長の就任後、まだ時間が経っていませんが、いろんな教育現場に出向き、明るく元気に活躍いただいていると思います。現在、市内高校の定員割れの問題が大きくなっています。中学校と連携し、引っ張ってもらえる人、生徒の先頭に立って取り組んで盛り上げていける人で、細やかな気配りができることを評価し、お願いしました。(市長)</p>	
	<p>○教育特区の活用について 篠山鳳鳴高校の特色ある取り組みについて、特区を活用するように県に対して訴える必要がある。</p>	<p>これまで、地元高校と中学校との連携がうまく取れていなかった。4月から一から立て直しをしているところで、今後、県教育委員会にきっちりと伝えていきたい。(教育部長) 【担当：学校教育課】</p>	
	<p>○学校でのあいさつについて 教育委員会の方針で、あいさつがどこにも書かれていない。学校でどのような指導がされているのか。あいさつが徹底されていないのではないかと。</p>	<p>あいさつの大切さは、「丹波篠山市の教育」の中で、大きな目標の一つとして記載しています。あいさつ運動も展開しています。あまりできていないという話も聞きますが、横断歩道で車が一旦停止をすると礼をしてくれる、あいさつもよくして</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
		<p>くれるという話も聞きます。あいさつの基本を教え、徹底できるまちをめざしていきたい。(教育長)</p> <p>【担当：学校教育課】</p>	
	<p>○市名変更後の経済効果について 市名変更して、イメージアップは素晴らしいことであるが、経済効果がどのくらいあるのか教えてほしい。</p>	<p>経済効果の金銭的な面は、まだ出せていない。観光客にしても、目に見えて多くの方にお越しいただいている。10月だけでも60万人に来ていただいたと観光協会が発表しました。それが市内全体に波及している。また、注目度や好感度はアップしており、今後期待できるものと思っている。経済効果の金額は、まだ出せていないが、農業の面でも丹波篠山産は、高い評価をいただいている。こういったことをさらにつなげていきたい。(市長)</p> <p>【担当：創造都市課・ブランド戦略課】</p>	
	<p>○デマンドタクシーについて デマンドタクシーの提案を以前お渡しした。独自のデマンドタクシーを導入してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>確かに要望書、提案書をいただいています。市としては、赤字を補てんしてでも路線バスを維持していますし、コミバスも走らせています。今田でも黒石から市役所、ささやま医療センターに出ています。しかし、それだけでは不十分なところもあり、地区では市町村有償運送といって、市が車を貸して必要な人を送られているところもあります。大芋、後川、西紀中、西紀北地区で運行され、村雲、福住地区でも検討されています。今田では、診療所への送迎もされていますので、必要であれば、取り組んでいただければと思います。(市長)</p> <p>【担当：創造都市課】</p>	

令和3年度 ふるさと一番会議議事録

日時 開催地	質疑	当日の回答	その後の対応
	<p>○市名変更時の経済効果額について 市名変更の際に、経済効果として金額を提示されました。市は、その金額に達成している、いないにかかわらず、示す必要がある。</p>	<p>経済効果は10年間で50億円と言っていました。金額ははじいていませんが、日本農業遺産や観光客数が増えるとか、市内の企業誘致も2件決まりました。いろいろな効果が出て、好感度もあがっています。(市長) 【担当：創造都市課】</p>	
	<p>○ふるさと一番会議について ふるさと一番会議は大事な取り組みだとは思いますが、先般、今田まち協主催の教育懇談会をしました。ある程度テーマを絞り、興味ある人に来ていただくほうが効果的ではないか。</p>	<p>テーマを絞ることはとてもよい提案だと思います。広報紙などで市の考え方を掲載していますが、なかなか浸透していませんので、こうやって各地域を回ってお伝えしています。おでかけ市長室という制度もありますので、担当者と出向かせていただきます。活用してください。 【担当：ブランド戦略課、秘書課】</p>	
	<p>○ふるさと一番会議資料の企業名の記載について 資料の課題の進捗のところで、桑原地区の公害について名前が表記されずに、大山の企業名は記載されている。扱いが逆ではないか。</p>	<p>昨年資料では、桑原地区の件だけを出していたが、大山地区で自分たちの地域の問題はどうなっているのかという話が出ました。桑原地区は新聞などにも掲載されましたし、今回、移転の話も出てきていることから名前を出さないようにしました。地域の方に迷惑をかけている以上、きちんと対応いただきたいと思います。(市長)</p>	
	<p>○公園の整備について 今田に公園はできないのですか。安心して遊べる場所がありません。</p>	<p>公園をつくるというより、遊具を設置しています。今年度は後川、城南、福住で設置します。要望があれば手を挙げてほしいと思います。(市長) 【担当：社会福祉課】</p>	
	<p>○少人数学級について 少人数学級が増えているので不安に思っている。他の世界を知ったり、交流を増やしたりしてほしい。高校生になったとき、子どもが大人数に対応できるか不安である。</p>	<p>少人数のメリット、デメリットがあります。他学年や他校との交流を増やす取り組みは大切ですし、取り組んでいます。(教育長) 【担当：学校教育課】</p>	